



Zeraniumu

ゼラニウム

ニューヨーク日本人学校
第9学年通信No.5
2023/6/9
文責:担任 古本俊幸

～みんなで「熱く燃えた運動会」無事終了～

「誰一人かけても、この成功はなかった！」と言いきれるほど、生徒一人一人が自分の果たすべき役割を精一杯やりきってくれた。そんな素晴らしい運動会だったと回想します。その余熱未だ冷めやらぬ想いを綴ってくれた9学年の「振り返り語録」を抜粋して紹介します。

浅野 華乃

一人一人が全力を尽くして役割を全うしたことで、結果的に一瞬一瞬が煌き輝くような運動会を創り上げることが出来ました。この運動会で築いたGJSの絆を、これからの毎日に生かしていきたいです。最高の運動会でした。

新 優人

応援団長への就任が決まったときはとても嬉しかった。運動会を全力で盛り上げてやろう！と心に火がついた瞬間でもあった。約1ヶ月間に渡った応援団の練習。4～8年のメンバーとも絆を深めることができた。歴史あるこのGJSの素敵な伝統を、これからも受け継いでいってほしい。

岩下 結子

全員が自分の役割を全うしようと努力するGJSの皆で、運動会を大成功に導くことが出来た。誰一人として欠くことはできない。その一員だった事が誇りであり幸せである。違う役割を持つ者同士が、支え合い刺激し合って互いの為に尽くすことの実践こそ、今の私にできる最善の貢献である。

小池 志歩

一番最初にダンスや集団行動を見たとき、ついていけるか不安な点多々ありましたが、家で練習したり友達に教えてもらったりして段々と出来るようになっていき、嬉しく達成感がありました。良かったところも反省点も心に留めて、これからは活かしていこうと思います。

柴田 真聖

用具係では、係長としてみんなを引っ張ることができ、とても達成感があった。新しく加わった「あめあめキャッチ」は顔が白くなったので恥ずかしかったが印象に残った。みんなと話したりしてとても楽しむことが出来た。この運動会はずっと心に残るだろう。

島田 征兎

今回初企画の障害物競走の「ネットくぐり」と「あめあめキャッチ」が楽しかった。特に顔が真っ白になった「あめあめキャッチ」は印象に残っている。勝敗に関係なく、学年を超えて関わり合い協力出来て、とても楽しい運動会だった。

菅野 陽斗

リーダーとしての自覚(責任の重さ)と達成感を味わうことが出来ました。なぜなら、行動計画の立案・実行後、みんなの意見を素直に聞き、軌道修正することで成功への最短ルートを通ることが出来たからです。運動会の取り組みにより、人間として大きく成長できたと実感しました。

～一瞬一瞬が煌き輝くよう～GJSの素敵な伝統～誰一人として欠くことはできない～ずっと心に残るだろう～嬉しかったし達成感がありました～学年を超えて関わり合い～みんなの意見を素直に聞き～
☆自分たちが感じた「想いを伝える」ための「豊かな表現」が満ち溢れていますね！

高比良 咲那

特に印象的だったのは、中等部全員での集団行動だ。皆で手足をそろえ、心と身体を一つにしなが
ら精一杯やった。ダンスもポンポンまで揃えて手足を広げて踊った、全てが輝いていたと思う。改め
て今年の運動会は最高に楽しかった。やり切ったと思う。

道賀 裕輝

表現実行委員の隊長として中等部全体を仕切り、成功への舵取りを行うことが出来た。初めての経
験だったがリーダーシップを学べる良い機会になった。集団行動は何年も前から引き継がれている。
「思いを紡ぐ～Another History～」のスローガンどおりの運動会だったと思う。

中尾 和呼

中学校最後の運動会。転校して来て1ヶ月ちょっとしか経っていないのに、とても充実した1日だ
った。全校生徒によるダンスは一番印象に残っている。最終的には勝ち負けあまり関係なく、元気に
楽しみ仲も深まってとても良いイベントになったと思う。スクフェスも同様に楽しみたい。

林 実杜

中学校最後の運動会、GJSで初めての運動会、楽しかった。集団行動本番では、予行で失敗したツ
インピークスの演技が上手くいって安心した。親からも「すごいね」と言われ、練習の成果が出て良
かった。勝敗結果はともかく、みんなで最後の運動会を楽しめたのが一番だったと思う。

南 煌介

GJSでの最後の運動会だった。今年は時間も場所も限られ上手くいか不安だったが、表現実行委
員をはじめ運動会を成功させるために、みんな丸となり指示をしっかりと聞き、本番までに仕上げる
ことが出来たと思う。

☆最後に山口くんの振り返りです。今回の運動会の取り組み過程で「感じたこと」や「今後のより良い
生き方への方向性」等について、みんなが納得し共有できる内容ではないかと思います。ですから文章
割愛せず、原文で載せます。「みんなの琴線に触れること間違いなし！」と思うのですが・・・。

山口 弘人

僕は、今回の運動会は大成功であったと感じます。僕は初め表現実行委員の一員になりたいと考
えていました。しかし選挙では落選してしまい一度は悔しい思いをしましたが、気持ちを切り換え
選ばれたメンバーを応援したいと思うようになりました。

練習では生徒主体となってダンスをはじめとする様々な競技を実施しました。創意工夫を重ねた
経験は忘れられないものとなりました。運動会当日は、用具係として他学年の種目の準備に追われ
ました。「他者のために物事を遂行させることは何にも変えられぬ喜び」が得られます。結果的に(自
分の組)は負けてしまいましたが、みんなで協力できて楽しかったです。

